H28.7.7キッズランドかみ保護者懇談会記録

「公私連携による両キッズランドの運営（民営化）について」

平成２８年７月７日（木）19:00 ～ 20:40
キッズランドかみ遊戯室

出席者：保護者　１６名、町議１名
事務局：岸原教育長、こども未来課　今中、市位

内容：教育長あいさつ
　　　こども未来課から資料 Q&A による説明
　　　意見交換会

■主な意見と内容

・「受ける法人がない場合、民営化はなし」と書かれているが、ということは公立で運営していくことも可能であるということだ。それなら無理して民営化しなくてもよいのではないか。現状の公立運営で保護者は満足しているので、公立存続の方向で検討してもらうことはできないか。

→なんとか民営化できるように、法人に受けていただけるように条件を検討していきたいと考えている。現状の公立運営では嘱託保育士の確保が難しいこと、また民営化すれば国・県からより多くの補助金を受けられること、そしてより充実した教育・保育を行うことが可能になることなどの理由から民営化を検討している。国の政策に従い、多可町の将来を考えていくと、公立で運営ということは難しいと考えている。

・これからどんどん少子高齢化が進んでいき、１０年後、２０年後には子どもの数が少なくなっても法人が運営していけるのか。４０年後に子どもがどのくらいになるのか、後日、数字を示してほしい。

→現在のキッズランドかみ園児数は約160人であるが、子どもの数が減っていっても、子ども1人当たりの運営補助単価は上がることになるので、経営は成り立つ。国の政策で補助単価は決定されるので、十分に運営は可能と考える。教委事務局では40年後までの各園児童数を予測しており、40年後でも町内5園体制で運営が成り立つとみている。手元にデータがないのではっきりした数字は分からないが、30年後で約半分の子ども数まで減少すると予測している。

・利益が出ないと法人が運営できないと思うが、大丈夫なのか。

→国策で保育所、認定こども園等の運営補助がされているので、必ず利益が出る仕組みになっている。その点は大丈夫である。

・平成２９年３月に方向性を出すと説明があったが、最終判断はどのようにして決めるのか。

→保護者会、地域の皆さん、未就園児保護者の皆さん、区長会、地域協議会などとこのような懇談会の場を重ねていき、皆さんのご意見を集約して多可町子ども・子育て会議で協議する。最終的には、子ども・子育て会議の意見を参考に、町としての方向性を出し、町議会に判断をしていただく。

・最終判断をする材料として、アンケートは取らないのか。

→アンケートを取ることは、特に考えていない。保護者の皆さんにご理解いただけるように、十分な話し合いを重ねることを大切にしていきたい。

・民営化になると法人のカラーが出て、雰囲気がガラっと変わるような気がする。加美区では１園しかなく、保護者としては選べないので、町はどのように考えているか。

→法人のカラーに染まることのないように、これまでの園の雰囲気を引き継いでいただけるように、数年間は町から園長を派遣し、主導していきたいと考えている。おっしゃるとおり加美区には1園しかないので、選択肢がない。保護者や地域の皆さんに受け入れていただける法人に、運営を引き受けていただきたい。町内の法人

とは園所長会や園訪問などで絶えず交流があり、各園の様子も把握させていただいているが、どの園もしっかり教育・保育をしていただいているので、心配なしと考えている。

・５歳児教育共通カリキュラムとは、どのようなものか。

→町内5園では、年齢ごとのカリキュラムを持っているが、小学校へ接続するための大切な1年間である5歳児用のカリキュラムをまず共通したものにしていきたいと考えている。第1四半期にはこんな内容をやり、この程度のことまでできるようになりましょう、第2四半期にはここまで、第3四半期にはここまで、そして卒園するまでにはこの程度のことができるようにしようというのがカリキュラムである。各園のカリキュラムを持ち寄り、それを参考により良い多可町版の共通カリキュラムに仕上げていきたいと思う。

・給食の方法、食材はどうされるか。

→自園調理を基本として、民間園では栄養士と調理師を配置して食材の購入、給食調理をしていただくことになる。食材について、たとえば町内の食材をできるだけ使用するように協定書に盛り込んでほしいということであれば、検討する。

・通園バスは、どうなっていくのか。

→現在、加美区3台、中区と八千代区は2台ずつ、計7台のバスを町が走らせている。民営化になっても、この方法は継続したいと考えている。もう少しバスの利用が増えるようにしていくにはどうすればよいか、保護者の皆さんと、また子ども・子育て会議で検討していきたい。

・以前、キッズランドで独裁的な教育・保育をされ、保護者から非難された職員がおられたが、民営化になるとさらに不安になる。

→園について、また職員について不満やご意見がある場合は、園長や教育委員会に遠慮せずに言っていただきたい。このことは、現在も、そして民営化後も考え方は変わらない。保護者の皆さんからご意見をいただければ、すぐに対応、改善したいと思うので、よろしくお願いしたい。

・以前は町外に住んでいて、民間の保育所に子どもを通わせていた。毎週火曜日に体操の先生がお越しになり体操を教えてもらっていたが、民営化になればそういうことも考えてもらえるのか。

→民営化になれば、運営法人が国の指針に基づいて行う教育・保育以外に、体操や英語、音楽など特色ある教育・保育を行うことができると思う。選定委員会で、良い提案をされた法人を選んでいただきたい。そして、そういった要望は三者懇談会で保護者の皆さんからご意見を出してほしい。

・以前、町外に住んでいたときは、通園バスの利用者が減り、バス料金が値上げになったときがあった。バス利用料の値上げはないか。

→バス料金の値上げは、今のところ考えていないが、実態としては、通園バス7台の年間運行経費に4, 500万円かかり、保護者の皆さんからは利用料を年間450万円程度いただいている状況である。近隣市町の状況を聞くと、通園バス自体がないところも多く、多可町はかなり手厚く支援をさせていただいている。それなのに、バス利用者が少ないといった現実があるので、今後は皆さんのご意見を聴きながらバス運行のあり方を検討していきたい。

・民営化には反対である。保護者や町民にアンケートを取り、民営化に納得されているか、きちんと数字を把握したうえで決定していただきたい。

→アンケートを取ることは、特に考えていない。保護者の皆さんにご理解いただけるように、十分な話し合いを重ねることを大切にしていきたい。

・もし受ける法人がない場合、また結果的に民営化できない場合は、公立で運営されるのか。

→そうなれば公立での運営ということになるが、できるだけ法人に受けていただき、公私連携でより良い運営ができるようにしなければならないと考えている。そのために、土地や建物について引き受けていただきやすい

ように条件を検討していきたい。

・民営化になって、どのように良くなるのか、具体的に示してほしい。

→民営化になって、公立園と比較して大きく変わることはないと考えている。しかし、上げるとすれば、町としては国県からより多くの補助金を受けることができ、教育・保育を一層充実させることができるとともに、保護者の皆さんに保育料軽減の方法で還元できると考えている。さらに、通常の教育・保育以外の部分で、例えば体操とか英語とか音楽指導とか、特色ある教育・保育が追加されると思う。

・民営化が実現すれば、かなりの経費節減になるという説明を受けたが、具体的にどのようなことを考えているか。

→これから子ども・子育て会議で協議し、また町議会とも調整していくことになるが、5歳児の保育料の無償化、また4歳児の保育料無償化などを含めて検討していきたいと考えている。